

(2) 勤務成績の評定（市役所・水道部・市民病院共通）		
区 分	回 数	評定時期
昇給判定	年1回	12月
勤勉手当査定	年2回	5月・11月

7. 福利厚生 の状況

(1) 健康診断の状況（平成18年度中 単位：人）				
区 分	市役所	水道部	市民病院	計
定期健康診断	1,114	44	882	2,040
人間ドック	656	28	60	744
胃がん検診	66	4	17	87
婦人科検診	367	12	100	479

8. 特別職 の給料、報酬

(平成19年4月1日現在)					
区 分	給料・報酬月額		期末手当(6月)	期末手当(12月)	期末手当計
市 長	給料	979,000円	支給なし	支給なし	支給なし
副市長	〃	785,000円	0.8月分	0.875月分	1.675月分
教育長	〃	644,000円			
病院事業管理者	〃	628,000円			
常勤監査委員	〃	518,000円			
*市長等常勤特別職については、期末手当の減額措置を実施中。市長…100% 副市長等…50%					
議 長	報酬	529,000円	1.4月分	1.6月分	3.0月分
副議長	〃	458,000円			
議 員	〃	428,000円			

●公平委員会からの報告

- 勤務条件に関する措置の要求 0件
- 不利益処分に関する不服申し立て 0件

(4) 育児休業の取得状況（平成18年度中 単位：人）						
区 分	市役所・水道部			市民病院		
	男	女	計	男	女	計
育児休業者数	0	25	25	0	32	32
部分休業者数	0	0	0	0	0	0
計	0	25	25	0	32	32

4. 分限および懲戒処分の状況

(平成18年度中 単位：人)				
区 分	市役所	水道部	市民病院	計
心身の故障により 休職処分としたもの	4	0	4	8
非行等により 懲戒処分としたもの	2	0	0	2

5. 服務 の状況

(1) 営利企業等従事許可状況（平成18年度中 単位：件）			
区 分	許 可 件 数		
	市役所・水道部	市民病院	計
報酬を得て事業若しくは事務に従事する場合	21	233	254

6. 研修および勤務成績評定の状況

(1) 研修の状況（平成18年度中 単位：人）			
区 分	研修数	受講者数	
市役所・水道部	全部門	17	380
	医局部門	204	268
市民病院	看護部門	52	110
	医療技術部門	76	119
	事務部門	57	78
	市民病院計	389	575

扶 養 手 当	1 配偶者 13,000円
	2 配偶者以外の扶養親族 1人につき6,000円 （扶養親族でない配偶者がある場合は、そのうち1人については6,500円、配偶者がいない場合は、そのうち1人については11,000円） *扶養親族である子のうち、満15歳に達する日以後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子、1人につき5,000円加算
住 居 手 当	1 借家・貸家に居住している職員 ア) 月額12,000円を超え23,000円以下の家賃の場合、家賃－12,000円 イ) 月額23,000円を超える家賃の場合、 $\frac{\text{家賃}-23,000\text{円}}{2}$ ＋11,000円（27,000円限度） 2 新築などの場合は、新築などから5年間は2,500円
通 勤 手 当	1 交通機関などの利用者 運賃等相当額（55,000円限度） *自動車の場合 使用距離により 2,000円～27,200円 *勤務先に駐車場がなく、有料で駐車場を借りている場合1500円加算。 《使用距離区分および駐車場加算が国と異なる》
地域手当	支給対象勤務地域 東京都特別区 仙台市 支給率 14％ 5％

3・ 勤務時間・勤務条件 の状況

(1) 勤務時間			
一般的な1日の勤務時間	開 始	休憩時間	終 了
	8：30	12：15～ 13：00	17：15

(2) 年次有給休暇の取得状況（平成18年中） ※年間20日付与、20日を限度に翌年に繰越可能			
区 分	市役所	水道部	市民病院
職員1人当たり平均取得日数	10.2日	14.0日	4.4日

(3) 休暇制度の概要（市役所・水道部・市民病院共通）		
区 分	概 要	備考
年次有給休暇	年間20日（20日を限度に翌年に繰越可）	有給
病気休暇	公務外の傷病・・・90日以内 など	有給
特別休暇	公民権行使・社会貢献活動・結婚・忌引・妊娠婦母体保護・子の看護・産前産後・通信教育スクーリング・国等主催の運動競技大会・夏季休暇 など	有給
介護休暇	配偶者・子・父母等の介護のため・・・2週間以上6か月以内	無給
組合休暇	職員団体の業務に従事する場合・・・1年につき30日以内	無給

地域活動手当	分院・診療所に勤務する医師	給料月額の5/100	
診療応援手当	1 3時間以上の応援業務に従事した場合	1回 13,000円	医師等
	2 3時間未満の応援業務に従事した場合	1回 8,000円	
	3 宿日直から引き続く5時間未満の応援業務に従事した場合	1回 6,000円	
	4 5時間以上の宿日直業務に従事した場合	1回 20,000円	
	5 5時間未満の宿日直業務に従事した場合	1回 10,000円	

(6) 時間外勤務手当（平成18年度中）			
区 分	市役所	水道部	市民病院
支給総額	154,434,910円	18,957,626円	78,460,150円
支給対象職員1人当たり 平均支給年額	119,531円	321,316円	239,208円

(7) 管理職手当		
※平成19年4月1日から定額制へ移行。		
※平成19年6月1日から財政健全化のため、行政職については50％減額中。		

市役所・水道部		
区 分	平成19年4月1日現在	平成19年6月1日～
部長職	53,000円	26,500円
参事職	39,800円	19,900円
課長職	37,300円	18,650円
副参事職	18,600円	9,300円

市民病院		
区 分	平成19年4月1日～	平成19年6月1日～
本院院長	117,100円	同左
本院副院長、救命救急センター長、分院院長	82,600円	同左
本院診療部長、救命救急副センター長	71,500円	同左
診療所長	66,000円	同左
本院診療副部長、分院副院長	64,200円	同左
分院診療部長	61,600円	同左
本院科長、分院科長	57,200円	同左
事務部長	53,000円	26,500円
本院看護部長	51,900円	同左
本院薬剤長	49,800円	同左
本院事務長、参事	39,800円	19,900円
本院副看護部長	39,400円	同左
本院副科長、分院副科長	38,200円	同左
課長、分院事務長、診療所事務長	37,300円	18,650円
本院看護科長、分院看護部長	31,500円	同左
本院技師長、分院薬剤長、分院技師長	31,400円	同左
本院看護師長	21,400円	同左
副参事	18,600円	9,300円

(8) その他の手当			
区 分	内 容（《 》内は国の制度と異なる内容）		
退職手当		自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
	その他加算措置	勸奨退職者（2～20％加算）	

市役所正面玄関等に温泉番付が張り出されました。月刊旅行誌「旅の手帖」で、鳴子温泉郷が泉質多種として、見事「東の正横綱」に認定されました。祝賀行事も準備中です。

九月八日・九日には、陸羽東線全線開通九十周年を記念してSL「D51」が運行され、全国から多くの鉄道ファンが訪れました。各停車駅では、おもてなしの心と物産の提供やイベント等で歓迎し、私も袴姿でお出迎えし、同乗して大崎市を大いにPRしました。

いよいよ十月からスタートする「仙台・宮城DC」プロジェクトやパンフレットのポスターやパンフレットの表紙を、田尻の「ふゆみずたんぼ米」が奇跡のお米として飾っています。また、今秋の自治宝くじの絵柄には鳴子峡が採用されました。

DCは、JR各社と地元観光関係者や自治体が協力

し、一体となって作り上げる大型観光キャンペーンです。今回が百十三回目で、宮城県単独での取り組みは初めてとなります。大崎市は県内でいち早くDC推進組織を設置し、DC担当の政策専門員の尽力を得て受け入れ体制を整え、来秋のDC本番の成功を期してプロジェクトを展開しています。

観光は「光を見る」ことだけでなく、人々が「訪れたい」「働きたい」そして「住みたい」と思えるように、地域が「光を示す」ことであり「光が輝く」新時代のリーディング産業として期待されています。

大崎市は豊かな食材や歴史、文化、産業、観光等数多くの資源に恵まれた大変魅力的な「宝の都（くに）」です。DCを観光立市への千載一遇のチャンスと捉え、誇りと自信を持って各種事業を推進してまいります。

観光立市へのチャンス！



市長コラム